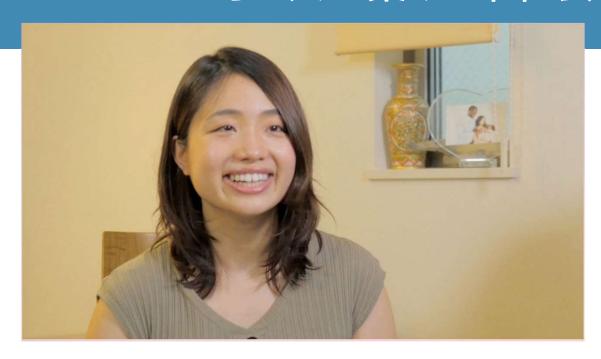
逆境を乗り越えて来たパイオニア たちと共に築く日本社会



- 日時:2021年12月13日(月)12:30-14:30 (通常の3限より30分早く開始)
- 場所:月曜3限「多文化・国際協力の実践(4)」(松山章子)の講義を30分前倒しで行います(オンラインで実施)。該当のURLからZOOMにアクセスしてください。津田塾大学の在学生・教員の方なら、受講生以外の聴講も歓迎します。また、講演者等の許可のもとに、後日録画を学内公開します。学生・教職員は、「オンライン授業時間割」のサイトから視聴することが可能です。

講演者:渡部カンコロンゴ清花さんと、中央アフリカ出身で難民申請中の男性Jさんに話をしていただきます。

く渡部カンコロンゴ清花 プロフィール>

日本に来た難民の活躍機会を作り出す NPO法人 WELgee 代表。様々な背景を持つ子ども若者が出入りする実家で育つ。大学時代はバングラデシュの紛争地にてNGOの駐在員・国連開発計画(UNDP)インターンとして平和構築プロジェクトに参画。 2016年に日本に逃れてきた難民の仲間たちとWELgeeを設立。難民認定わずか数十人という日本で、難民を社会を共に変革していくパートナーとして捉え、経験・スキル・意欲を活かした伴走型の就労事業「JobCopass」などを運営。グローバル・コンソーシアムINCO主催『Woman Entrepreneur of the Year Award 2018』グランプリ。Forbes 30 under 30のJapan / Asia 選出。東京大学大学院総合文化研究科・人間の安全保障プログラム修士課程修了。